

報道関係各位

2013年3月8日
カルソニックカンセイ株式会社

カルソニックカンセイ、L&T IES社と提携し、 インド・チェンナイにグローバル・エンジニアリング・センターを設立

カルソニックカンセイ株式会社（本社：さいたま市北区、社長：呉文精）は、ラーセン&ト
ップロ インテグレイティッド テクノロジーサービス（以下L&T IES）と提携し、インド・
チェンナイに、Calsonic Kansei Engineering Center India-L&T（以下CECI-L&T）を設立
致しました。

今後5年間でCECI-L&Tをグローバル・エンジニアリング・センターとして、拡張および最
適化に取り組んでいきます。また、L&T IESは短期間で設計・分析・サプライヤーの現地化
などで効果を上げる実力を備え、さらに英語を母国語とするエンジニアを数多く有してい
ます。グローバルでのプロセス標準化を構築し、開発業務の更なる効率化を促進すること
で、パフォーマンス向上を実現させてまいります。

カルソニックカンセイ(株)真行寺茂夫副社長は、CECI-L&Tの開所式でこのようにコメント
しました。「カルソニックカンセイは中期計画GX4 T10で、グローバルでトップ10の自動
車部品サプライヤーになることを目標に掲げています。私たちはL&T IESという素晴らし
いパートナーを得て、開発をスピードアップさせることで私たちの目指すエンジニアリン
グの形を実現できると確信しています。」

L&T IESの相談役であるマガブ氏は、「このCECI L&T設立は将来への投資です。 私たちは
カルソニックカンセイと戦略的なパートナーとして提携することができ、大変嬉しく思っ
ています。」と述べました。

■ お問い合わせ先

カルソニックカンセイ(株) コーポレートプランニングオフィス（広報：熊谷・森下）
(048) 660-2161

<参考資料>

■ L&T IES について:

ラーセン&トップロ・グループの戦略事業単位である L&T IES は、製品設計サポート、分析、プロトタイピング、検査システム、埋込式システムの設計、製造エンジニアリング、モバイル OS 及び MMI フレームワークなどのサービスを、航空宇宙、自動車、トラック及びオフロード車、医療機器、家電、電気通信及び工業製品などの様々な分野を対象に、CAD/CAM/CAE などの最新技術を用いて提供する企業です。化学工業、石油ガス業界、鉱物・金属業界および消費者業界などの産業部門向けに、プラント建設、資産情報管理およびエンジニアリング工程サポートなどのサービスを提供しています。インド、ヴァドーダラーに本社を置き、バンガロール、チェンナイ、マイソールおよびムンバイで設計センターを運営する L&T テクノロジー・サービス社は、インド国外 30 拠点に事務所を構えるグローバル企業です。